

はちおうじししょうがいしゃちいきじりつしえんきょうぎかい  
八王子市障害者地域自立支援協議会  
へいせい ねん どだい 1 かい そうかい ぜんたいかい  
平成22年度第1回総会（全体会） 会議録

「かいさいにちじ」  
[開催日時] 平成23年3月24日（木）15:00～17:00

「かいさいばしょ」  
[開催場所] 市役所本庁舎議会議棟4F 第3・第4委員会室

「しゅつせきしゃ」  
[出席者] 委員22名出席・3名欠席

まつい りょうすけ なかにし しょうじ つかだ よしあき まつお りゅうじ うえだ ひろみ かざき みよこ  
松井 亮輔、中西 正司、塚田 芳昭、松尾 隆司、上田 広美、風間 美代子、  
おおすか ひろこ ききた きょうこ やまもと まこと たかはし よしひと しぼ としこ どい ゆきひと たまる としひこ  
大須賀 裕子、崎田 京子、山本 誠、高橋 義人、芝 敏子、土居 幸仁 田丸 俊彦  
ひらまつ けいこ おおくぼ たくま きかもと よしかず さんどう みぞら たかよし てつお うちだ いたろう  
平松 慶子 大窪 卓真、坂本 好一、山同 美空、高橋 哲男、内田 伊太郎、  
おおた よしひこ かとう やすたけ たけした りんべい  
大田 吉彦、加藤 保武、竹下 倫平

じむきょく おかべふくしちやう こさかこうれいしや しょうがいしゃたんとうぶちやう ほそいしょうがいしゃふくしかちやう たかはしかちやう ほさ  
(事務局) 岡部副市長、小坂高齢者・障害者担当部長、細井障害者福祉課長、高橋課長補佐、  
やまもとしゆき ふるさわしゆき さいとうしゆき さくらだしゆき いしかわしゆにん おがわしゆじ あらいしゆじ  
山本主査、古澤主査、芥藤主査、櫻田主査、石川主任、小河主事、荒井主事)

1 開会

2 委嘱状交付

おかべふくしちやう いいん いしよくじやうこうふ  
岡部副市長から委員に委嘱状交付。

(副市長が各委員の席を回って、委嘱状を手渡す。)

3 副市長挨拶

とうほくちほうたいへいようおきじしん かん ひさいしや  
・東北地方太平洋沖地震に関する被災者へのお悔やみ。

し しょうがいしゃさく げんきやう  
・市の障害者施策の現況について

しょうがいしゃちいきじりつしえんきょうぎかい きたい  
・障害者地域自立支援協議会への期待

などについて述べた。

4 委員自己紹介

べつしめいぼじゆん かくいん しょうかい おこな  
別紙名簿順に各委員が自己紹介を行った。

5 事務局紹介

こさかぶちやう けんこうふくしやう しょうがいしゃたんとうぶちやう  
小坂部長（健康福祉部高齢者・障害者担当）から挨拶を含めて、事務局職員の紹介。

6 座長選出

かいちやう ふくかいちやう せんしゆつ かりぎちやう ざちやう せんしゆつ ぎじしんこう おこな  
会長、副会長の選出にあたり、仮議長となる座長を選出し、議事進行を行いたい旨の  
じむきょくていあん かりぎちやう たかはしいいん すいせん むね ていあん まんじやういつち せんしゆつ  
事務局提案を受け、仮座長に高橋委員を推薦したい旨の提案があり、満場一致で選出され

た。

## 7 正副会長選出

芝委員より会長に中西委員が推薦される。(相談支援機関の代表を長年務め、国や東京都の障害者関係の会議にも参画していることから)

土居委員より副会長に松井委員(学識経験者であり、国の障害者福祉施策などにも参画していることから)、大須賀委員(長年重度心身障害者の支援に携わり、当事者にも近い立場であることから)が推薦される。

満場一致で上記3名が選出される。

(休憩)

## 8 会長・副会長挨拶

中西会長

・委員に当事者が多い会議は全国でも先進的であり、日本の障害者施策の中でも模範的な運営になれるようにしたい。

・そのためにも、当事者にもわかりやすい議会運営を心掛けたい。

松井副会長

・障害者計画の策定と併せて、努力していきたい。

大須賀副会長

・相談員をやっている関係もあり、地域一人、一人の意見を集約する立場でありたい。

## 9 事務局から

・準備会開催の経過

平成22年7月に発足した八王子市障害者地域自立支援協議会設置準備会の開催経過を説明。

・八王子市障害者地域自立支援協議会について

八王子市障害者地域自立支援協議会設置要綱および運営要領に基づき、会の組織・概要を説明。

・今年度の会の体制について

障害者計画・障害福祉計画の策定年度であることから、差別禁止条例に関する検討会が主な活動となる点を確認。相談支援の事例検討を行っていく部会の設置など、各部会の設置については、今後中長期的な検討を重ねていくことなどについて説明。

・全体会議について

平成23年度については、年に数回の開催を予定。次回については4月以降に状況が  
整い次第開催。

## 10 会議運営に関して

委員と事務局の間で下記の質疑応答があった。

Q 今後発足する部会での視覚障害者、聴覚障害者の参加者への配慮、特に情報の提供  
についてはどうなるのか？

A 各部会の中での対応については、各部会で決めていくことになるが、聴覚障害者につ  
いては手話通訳の派遣、視覚障害者については資料の点訳などを考えたい。費用について  
は、市が負担する方向で考えたい。

Q 情報公開については？傍聴は？

A 全体会議については原則、公開になる。今後設置する各部会については事例検討などで、  
個人情報が出る場合について非公開とする必要があるのではないか。

Q 難しい用語が多い会議資料に関して、知的障害、精神障害の当事者に関しての配慮  
は？

A 全ての資料にふりがなをふるようにする。

Q 会議の運営に関して、当事者の負担にならないよう、会議の状況の説明のために会議  
を止めたり、休憩を心掛けたいがどうか？国の会議などでは、当事者が「わかりません」、  
「休憩したい」などのボードやカードを用意して、意思表示ができる環境を用意すること  
もある。そのような配慮は可能か？

A 市として全面的な協力をしたい。各委員の方々にも運営面での適切な配慮を期待した  
い、

Q 所属団体への報告などもあるため、議事録の提供と早期の公開を求めたいが？

A 全体会議については議事録を早期にホームページで公開する事になる、各部会について  
は、今後、検討する。

Q 平成24年以降の全体会議の活動はどのようなものになっていくのか？

A 年に2、3回の開催になり、平成23年度内に策定される八王子市障害福祉計画、  
八王子市障害者計画のモニタリングを行うこととなる。

## 12 閉会

